

Wordで案内図の作成

年度末を迎えて歓送迎会といろいろあり会場案内も大変ではないかと思しますので、今回はWordを使って催し物の会場案内をするための、下図のような地図を作ってみようではありませんか。一見難しいように見えますがポイントさえつかめば非常に簡単ですので挑戦してみてください。

今まで案内状や年賀状の作成で図形やテキストボックスの作り方を勉強してきましたが今回はその延長です。

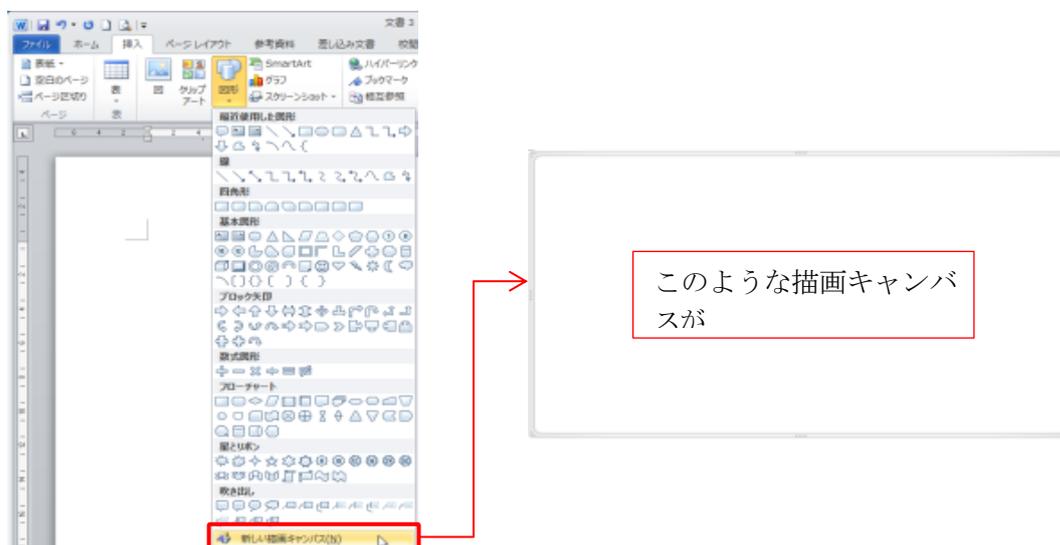
Wordには、描画キャンバスという便利なツールがあるので今回はこれを使用して案内図を作っていきますと思いますが描画キャンバスを使うと通常用の紙の上を書くよりも図形の選択や加工が非常に楽になります。



実際に手順書通りに作っていくのは大変ですので講座の中では、先に作ったパーツを組み合わせて簡単に作成できるように進めていきますので、11 ページ以降を参考にしてください。

1. 用紙設定と描画キャンバスの挿入

- (1) 《サイズ》→「A4」縦を指定して、《ページレイアウト》→《余白》→《狭い》に設定する。
- (2) ファイルから《挿入》→《図形▼》→《新しい描画キャンバス》をクリックする。



2. 線路から作成していきましょう。線路の書き方も点線で書いたりする方法がありますが、今回は四角形をつなぎ合わせて書いていく方法をやってみたいと思います。

(1) 最初に線路を書いていきますので、ファイルから《挿入》→《図形》→《正方形／長方形》をクリックして先に作成した描画キャンバス内にマウスを持って行くとカーソルが「+」になるので左上から右下へ斜めにドラッグして長方形を描きます。



(2) 作成した図形はそのまま《図形の塗りつぶし》を「なし」に《図形の枠線》の《色》を「黒色」に《線の太さ》を「1 P」に設定します。



(3) 作成した四角を「S i f t + C t r l」キーを押したまま右方向にドラッグしてコピーします。

(4) 次に右の四角を選択して《塗りつぶしの色》を「黒色」にします。



(5) 白と黒の2個の四角を選択して《書式》→《グループ化》をクリックする。



(6) グループ化された図形を「S i f t + C t r l」キーを押したまま右方向に順次コピーしていきます。



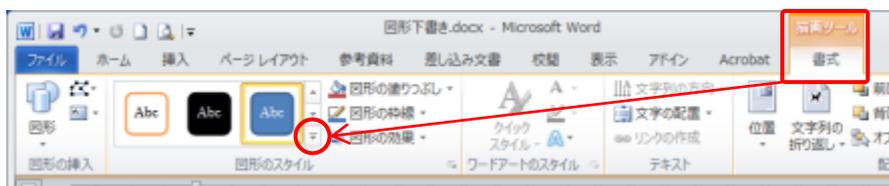
(7) 以上で線路はできあがりですので全部を選択して「グループ化」しておきます。

3. 建物の作成は四角形を1個作ったら後はコピーするだけです。

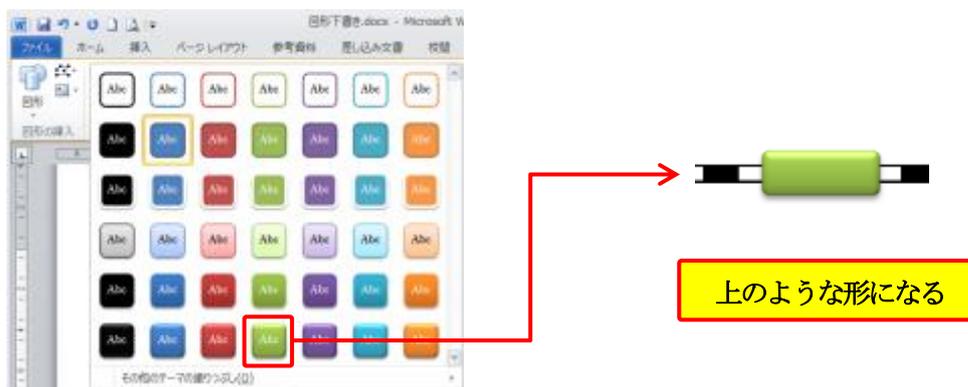
(1) メニューの《挿入》→《図形》→《角丸四角形》を選択して線路上でドラッグして駅の四角形を書く。



(2) 四角形を選択して、《描画ツール》→《書式》→《図のスタイル》右下の《その他》ボタンを押す。



(3) 下のパターンが開くので好みのパターンをクリックする。



- (4) 図形を選択して、《描画ツール》→《書式》→《図形の効果》→《面取り》→《額縁風》をクリックする。



- (5) 同様に図形を選択して、《描画ツール》→《書式》→《図形の効果》→《面取り》→《3D オプション》をクリックする。



- (6) 図形の書式設定ダイアログが開くので、《3D 書式》→《奥行き》を「30pt」に設定して「閉じる」をクリックする。

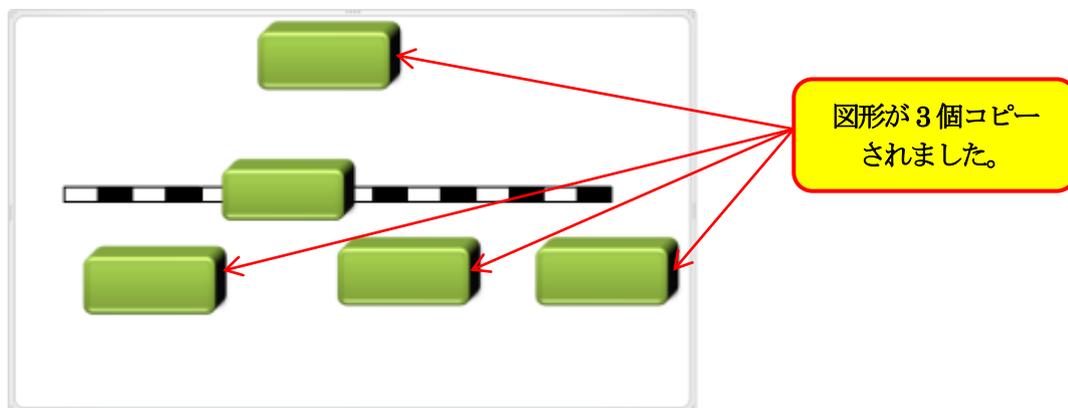


- (7) 次に図形を選択して、《描画ツール》→《書式》→《図形の効果》→《3-D 回転》→《斜投影》→《斜投影（右上）》をクリックする。



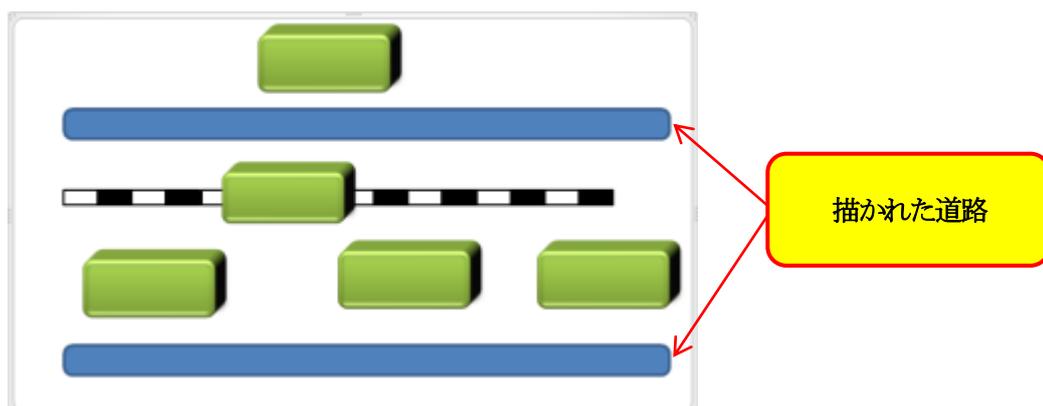
左のような形に変更されます

- (8) 変更された駅舎の図形を4個コピーするので「Ctrl」を押したまま図をドラッグして駅の下に3個と上側に1個のコピーを作成してサイズを調整します。



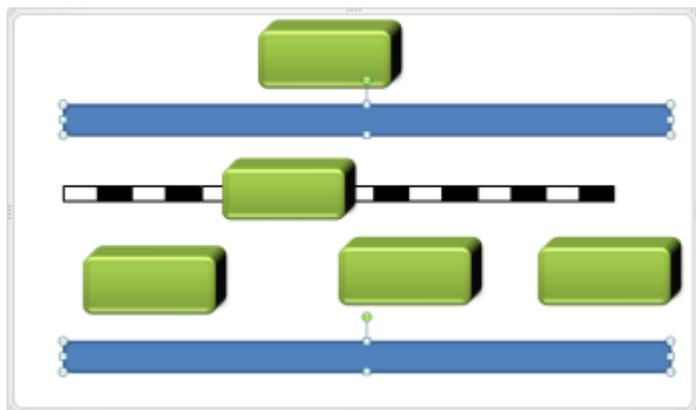
図形が3個コピー
されました。

- (9) 次に道路を描きますので、《挿入》→《図形》→《角丸四角形》を選択して建物の下と駅の上に道路を描きます。

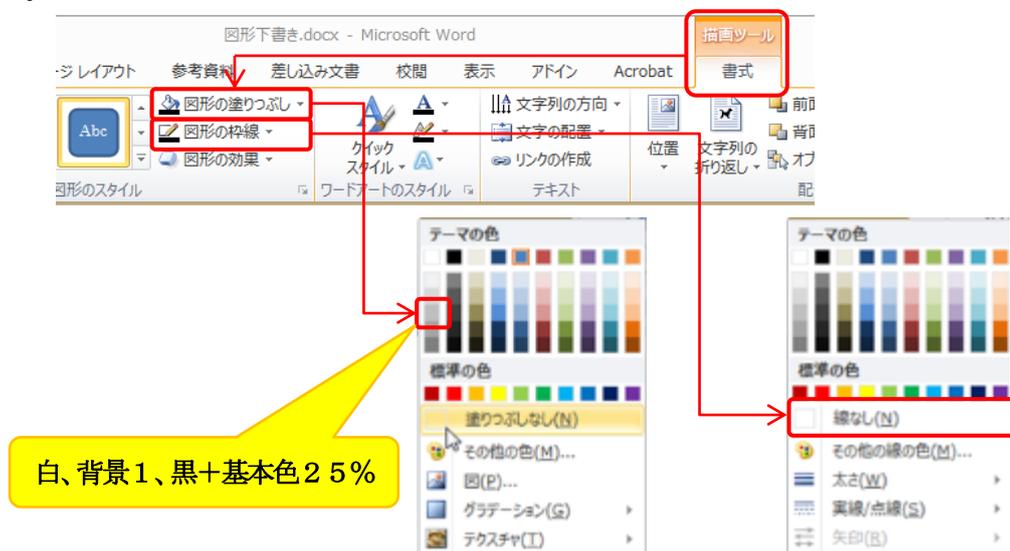


描かれた道路

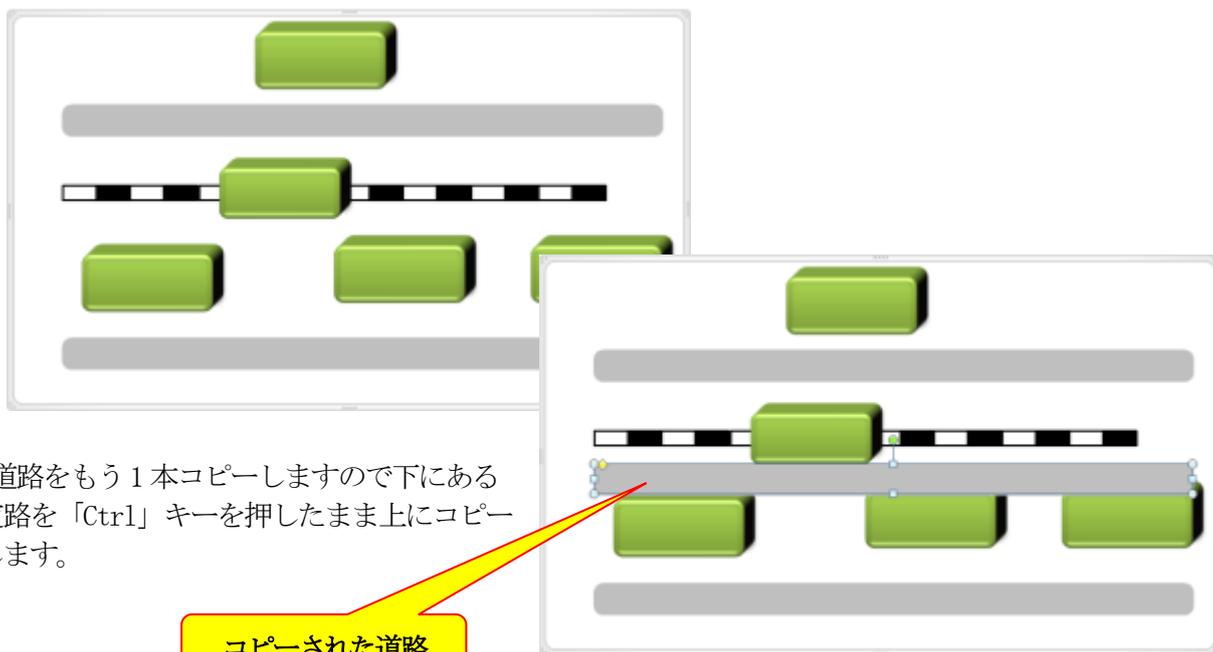
- (10) 描かれた道路を変更するので、描かれた道路 2 個を選択して《描画ツール》→《書式》をクリックする。



- (11) 図形の塗りつぶしの色を「白、背景 1、黒+基本色 25%」を選択する。図形の枠線を「線なし」にする。

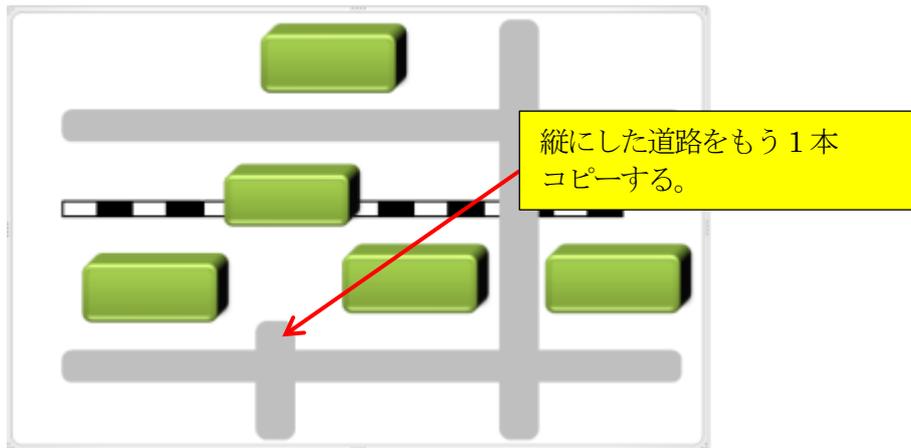


- (12) 図形の塗りつぶしの色を「白、背景 1、黒+基本色 25%」を選択する。図形の枠線を「線なし」にすると下のようになります。



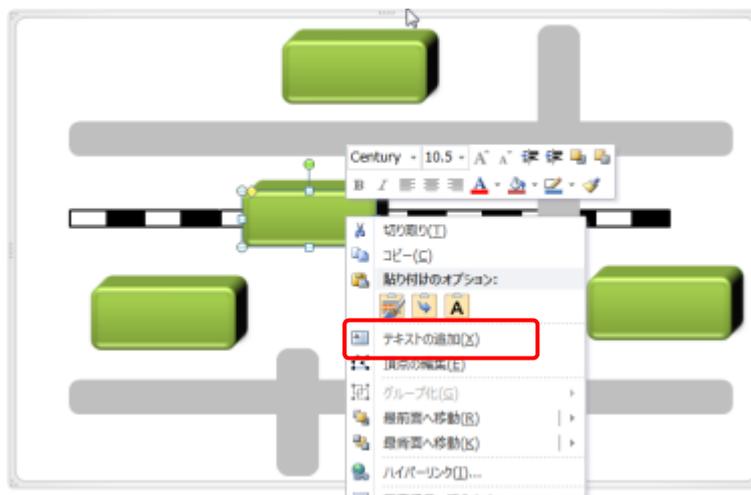
- (13) 道路をもう 1 本コピーしますので下にある道路を「Ctrl」キーを押したまま上にコピーします。

- (13) コピーされた道路を「回転」して縦にして長さを調整します。出来た道路をもう1本コピーしますので、同様に「Ctrl」キーを押して駅の下までドラッグします。



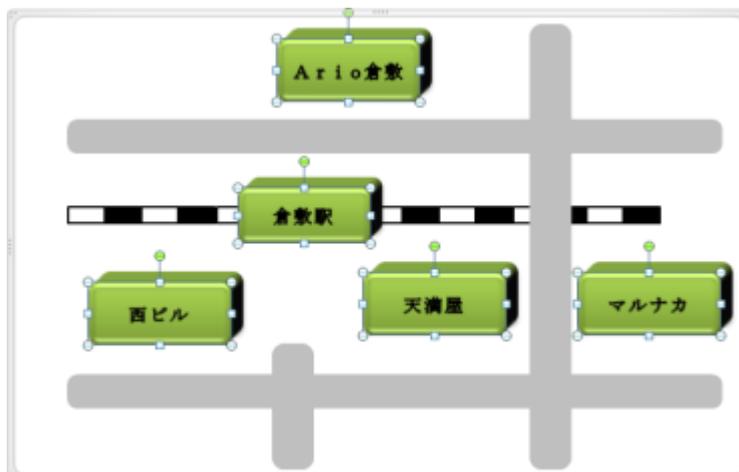
4. 図の中に建物の名称を入力していきます。

- (1) 駅の上にカーソルを置いて、右クリックして《テキストの編集》をクリックして「倉敷駅」と入力します。

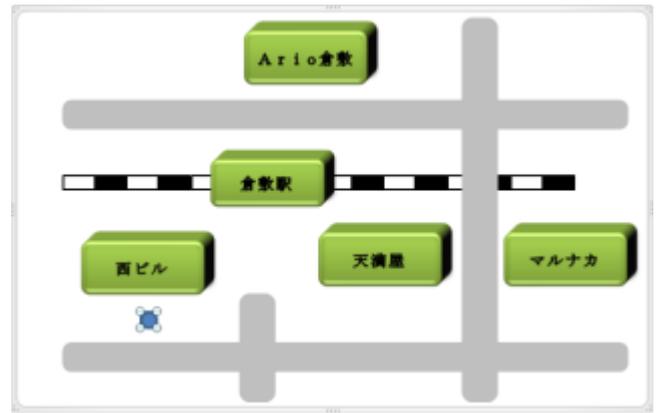


- (2) 同様に残りの図形の中に、それぞれ「西ビル」、「天満屋」、「マルナカ」、「A r i o倉敷」と入力して建物を完成させます。

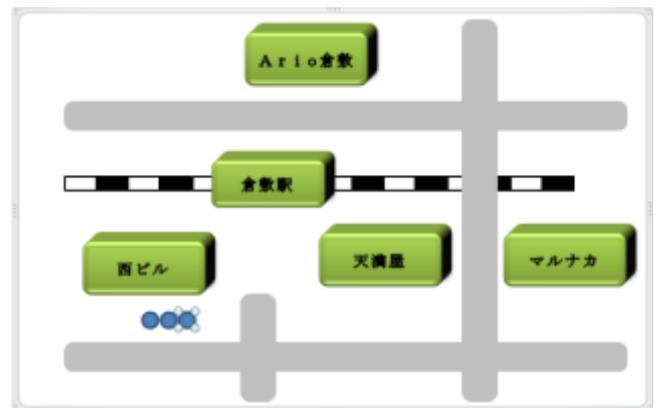
- (3) 出来上がった5個の建物を「C t r l」キーを押してクリックして選択して、《フォントサイズ》を「11P」、「太字」に設定します。



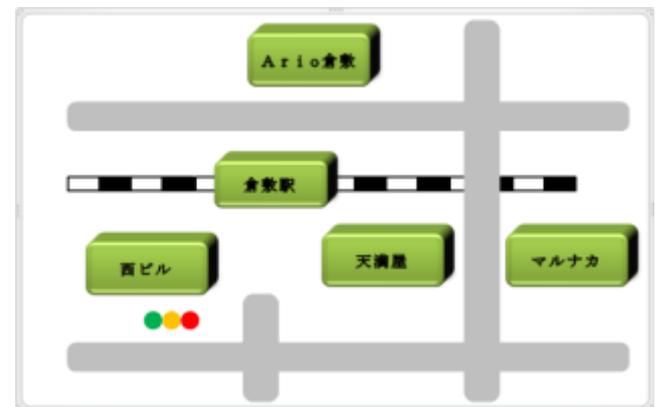
- (4) 続いて信号を作成するので、《挿入》→《図形》→《円／楕円》を選択して斜め右下にドラッグして円を描きます。



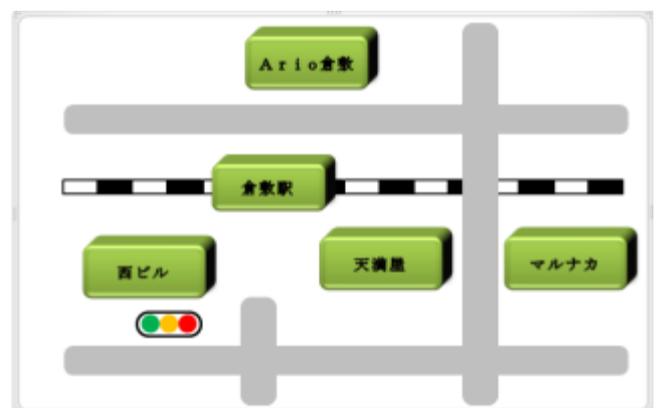
- (5) 作成した円を「C t r l」キーを押してから右方向にドラッグして2個コピーします。



- (6) 最初に作成した円をクリックして《描画ツール》→《書式》→《塗りつぶしの色》「赤色」に《図形の枠線》を「赤色」に設定します。

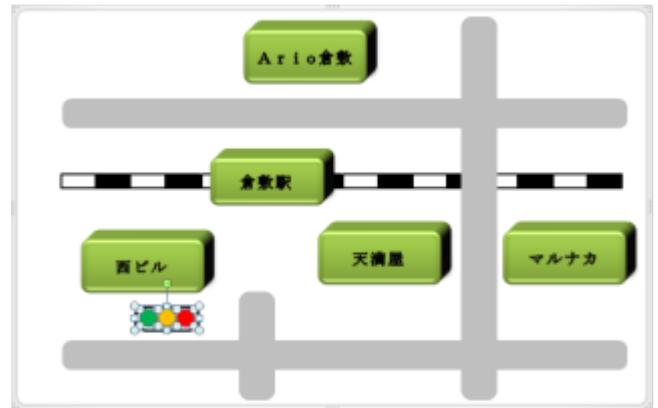


- (7) 同様に中央の円を「橙色」に右側の円を「赤色」に塗りつぶします。

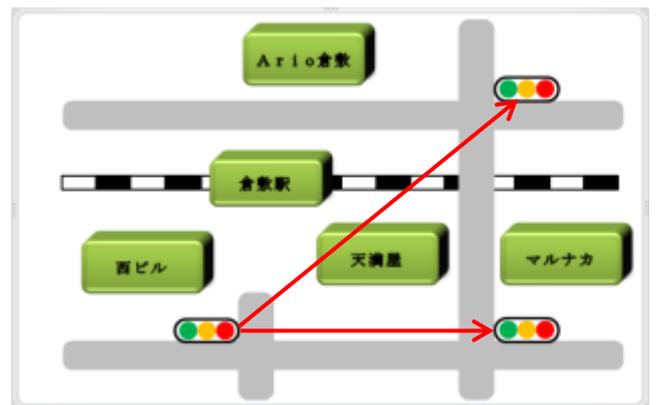


- (8) 続いて信号の外を囲み《塗りつぶし》なし《図形の枠線》→「黒色」、に《太さ》を「1P」に設定します。

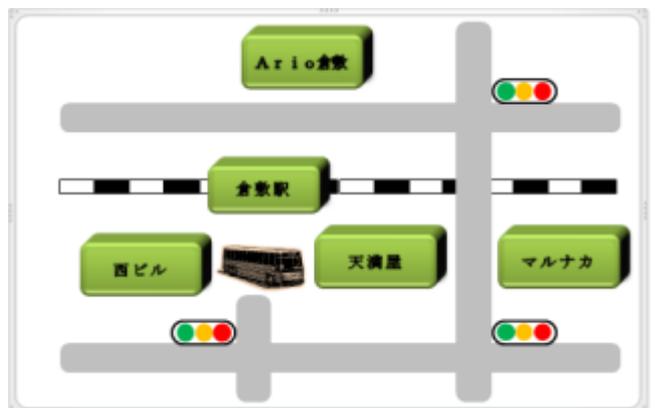
- (9) 信号を全て選択して《右クリック》→《グループ化》をしておきます。



- (10) グループ化した信号を右のように2か所にコピーします。

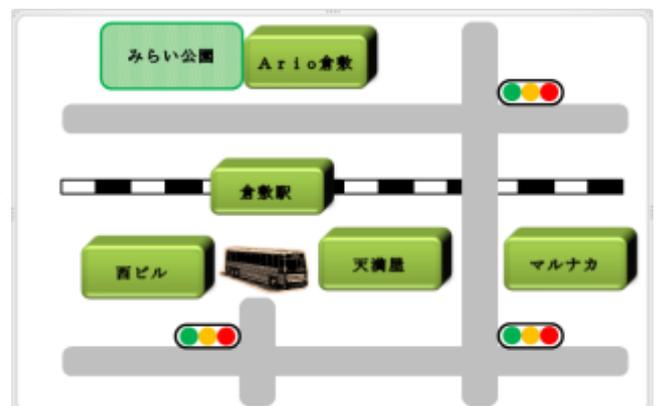


- (11) 続いてバスの挿入をするので《挿入》→《クリップアート》→《検索》の中に「バス」と入力して「検索」をクリックすると図が表示されるので、好みのバスをクリックすると「バス」挿入されるので適当な大きさに変更します。

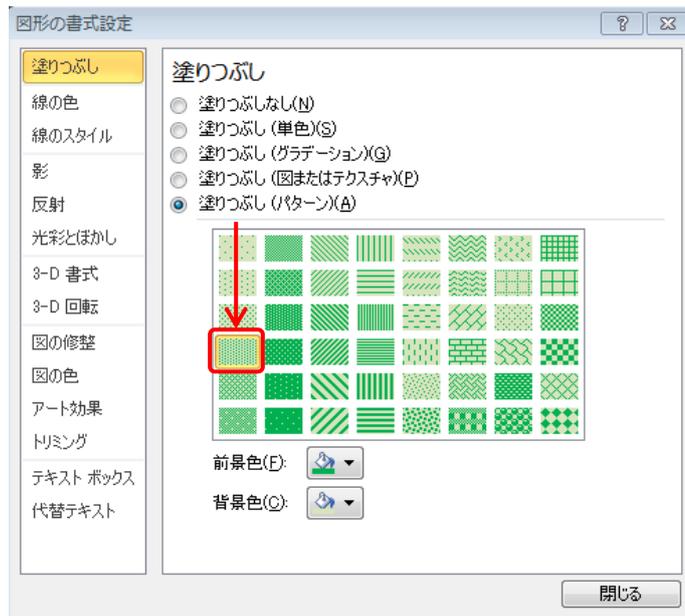


- (12) 最後に倉敷市のみらい公園を挿入しておきますので《挿入》→《図形》→《角丸四角形》を選択して、A r i o倉敷の右に作成します。

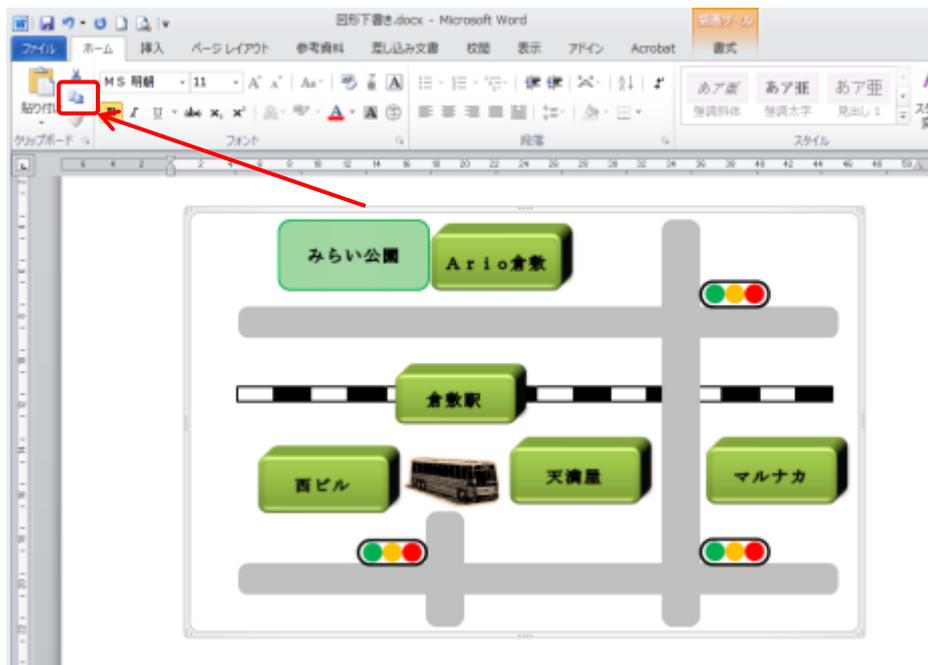
- (13) 図を選択して《テキストの追加》→「みらい公園」と入力し《文字色》を「黒色」「太字」「11P」に設定します。



- (14) 図を選択して《描画ツール》→《書式》→《図形の書式設定》ダイアログを開いて《塗りつぶし (パターン)》で「25%」を選択し《前景色》を「緑色」とします。

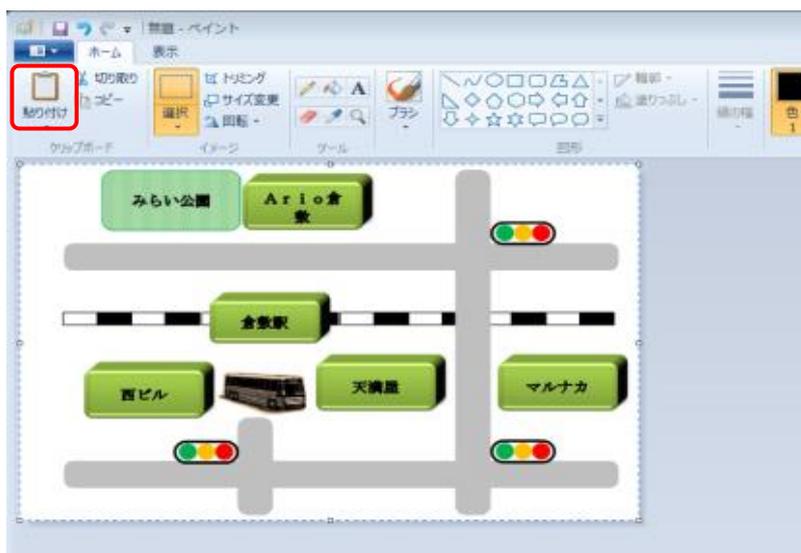


5. 以上で案内図の作成は完了ですが、全体を見て図のサイズや配置を調整しておきましょう。
- (1) 全体の修正が終わったらここで、作成した案内図を「名前を付けて保存」をしておきましょう。
6. 作成した案内字を画像として保存しておくといろいろな場所で使えるので便利ですからその方法について説明します。
- (1) 作成した案内図をクリックして選択し外枠が表示された状態で《ホーム》タブの「コピー」ボタンをクリックします。



- (2) 次にデスクトップ左下の《スタート》ボタンから《すべてのプログラム》→《アクセサリ》→《ペイント》を起動します。

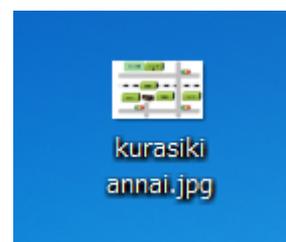
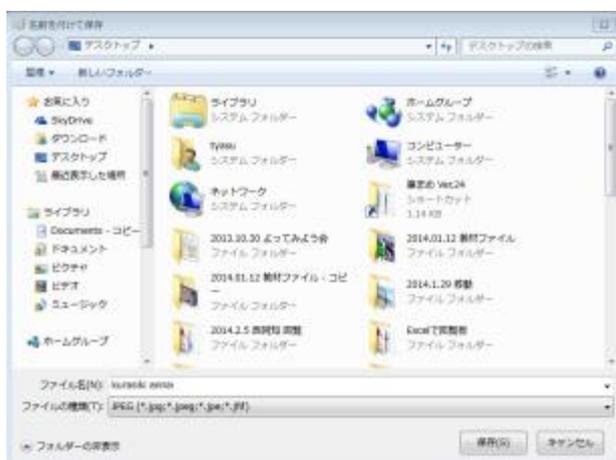
(3) ペイントが起動したら《貼り付け》をクリックすると画像がコピーされます。



(4) ペイントボタンをクリックして《名前を付けて保存》→《JPEG画像》をクリックします。



(5) 保存場所を《デスクトップ》にファイル名を「kurasikiannai」（任意でよい）として「保存」をクリックすると右のアイコンがデスクトップに作られます。



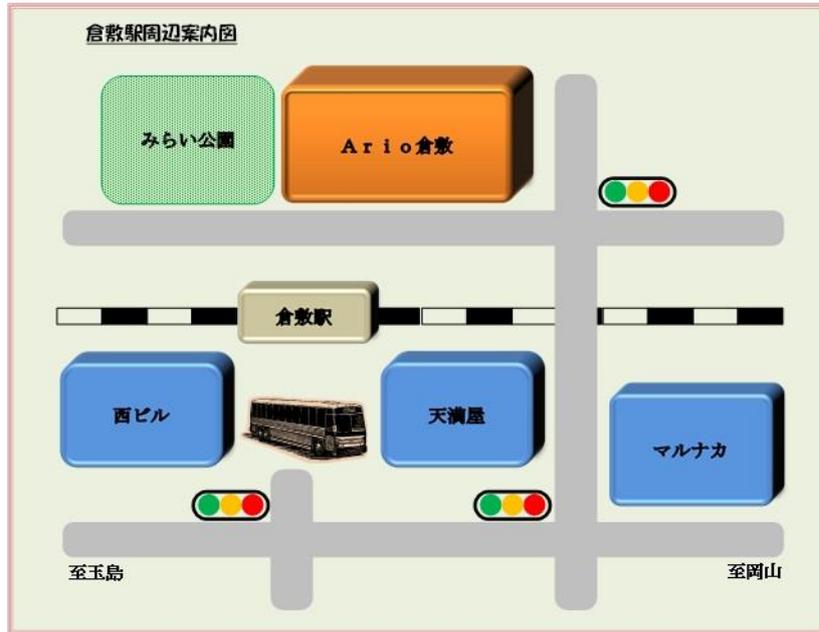
作成された画像ファイル

以上で案内図の作成はすべて完成ですので「上書き保存」をしてWordを終了します。

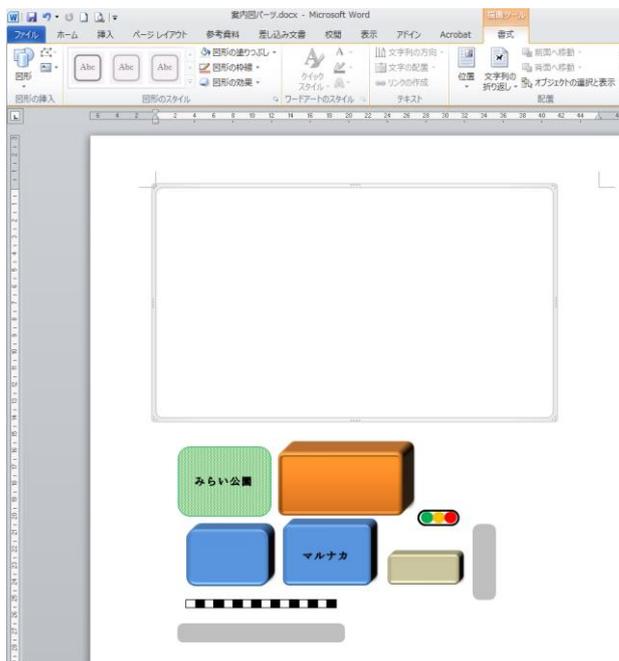
パーツを使って案内図の作成

以下に準備されたパーツを使って、案内図を作成する手順を紹介します。パーツはグループ化されていますので使う前にグループ化を解除する必要があります。

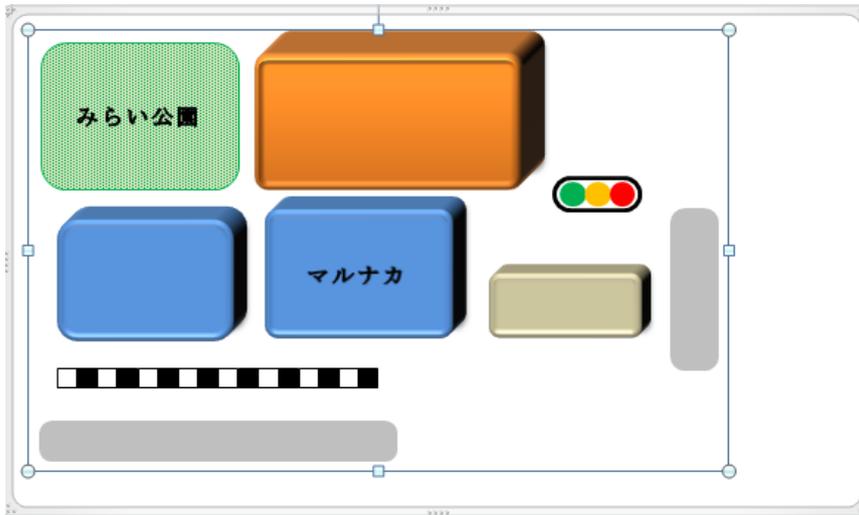
【参考図】



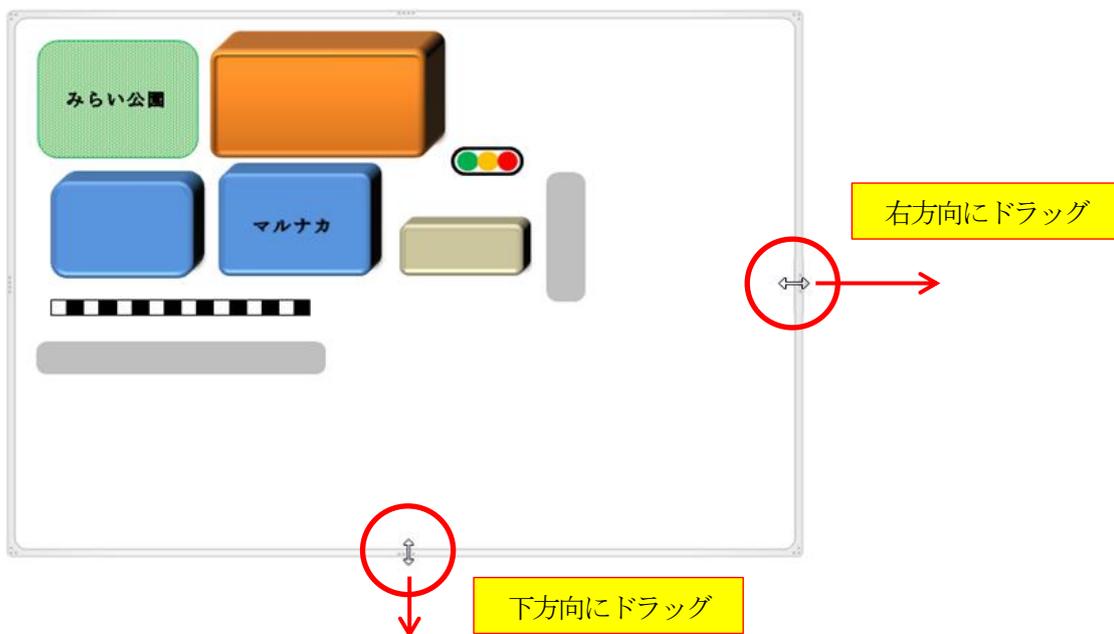
1. Word文書「案内図パーツ」を開く。
2. 開かれた文書のパーツをドラッグして用紙の中央付近まで下げておきます。
3. 《挿入》タブ《図形》の下にある「▼」をクリックして《新しい描画キャンバス》をクリックします。



4. 描画キャンバスが挿入できたら、下にある《パーツ》をクリックして「コピー」ボタンを押し、キャンバスをクリックして「貼り付け」をクリックします。

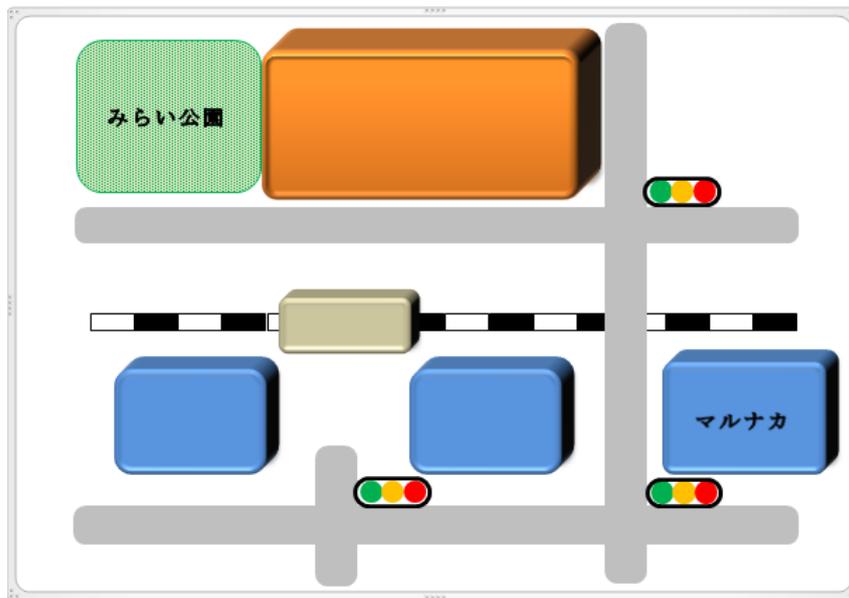


5. 描画キャンバス枠のサイズを大きくしますので、カーソルをキャンバス枠の中央に持っていき、左右の白色矢印になったとき右方向、下方方向にドラッグしてサイズを広げます。



6. 描画キャンバス内のいずれかの図を選択して《グループ化》を解除しておきます。
7. 道路をコピーするので道路をクリックして「C t r l」キーを押しながらドラッグして下にコピーします。
8. 縦の道路をもう 1 本駅前の下にドラッグしてコピーします。
9. 駅を線路の中央付近に移動します。
10. 信号を 2 個ドラッグしてコピーします。

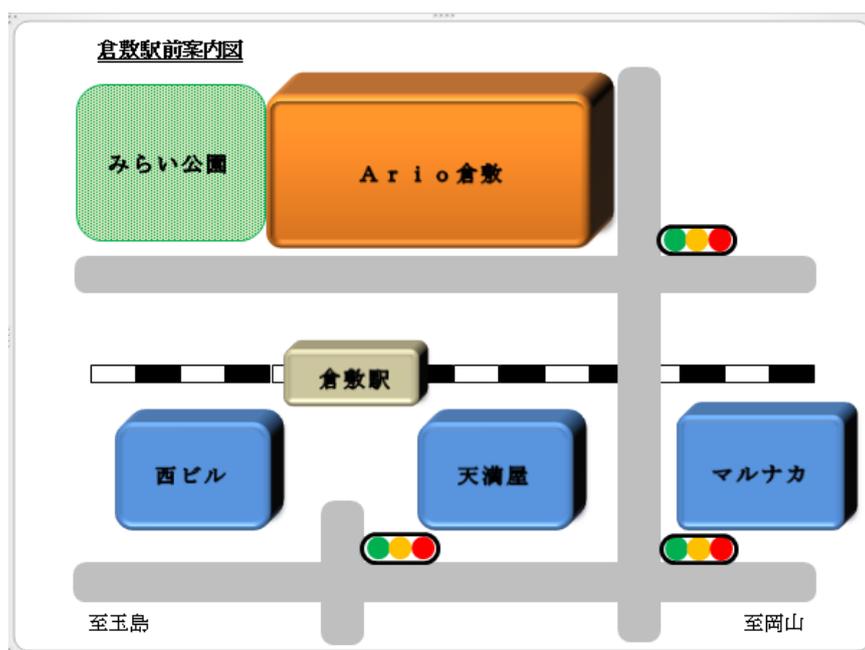
11. 全体のレイアウトを見ながらサイズを調整して配置を揃えます。



12. 配置ができれば未入力の名前の建物を入力しますので、入力する図の上で《右クリック》して《テキストの追加》として「倉敷駅」、「西ビル」、「天満屋」の名前を入力していきます。

13. タイトルと行先を入力するので《挿入》→《横書きテキストボックス》として記入する位置で斜め右下にドラッグして「倉敷駅前案内図」、「至玉島」、「至岡山」と入力し《枠なし》、《塗りつぶし》無しにします。

14. 描画キャンバスの外枠を選択して、《描画ツール》→《書式》から《塗りつぶしの色（背景）》と《枠線》を任意の色に変更します。



15. 最後に作成した案内図画像として保存しておきましょう。保存方法：P9, 10 を参照のこと
以上で案内図の作成は完了です。